

神様への感謝の気持ち

さみさと小 六年 山崎 茉莉奈

昨年の年明け、一番最初の嬉しいニュースが神社庁作文の入賞でした。私が手をとって、毎日一緒に神棚をお参りしている大ばあちゃんに真〃先に報告に行きました。大ばあちゃんは目に涙を浮かべて〃こんな有難いことはあろうかい〃と自分のこと以上に喜んでくれました。そして神様に〃ありがとうございます。〃と何度も何度もお礼を言い、頭を下げています。

した。大ばあちゃんを見ていると、伊勢神宮で学んだ〃日本のこと〃そのものだと感じます。祖先を敬い、日々の生活に感謝し、生きていける今にお礼を言う、まさに神様とともに暮らす毎日を大切にしている大ばあちゃんを私は誇りに思います。私は伊勢神宮へお参りに行ってきた事を大好きな大ばあちゃんに写真を見せながら沢山の土産話をしました。

初めて見た日本最大の神社は、言葉では言い表せたいほど神秘的で、嵐川村のものでした。

伊勢神宮には外宮と内宮があり、天皇や皇室の祖先神が祀られています。古来からの習わし通り外宮からお参りされました。一札をいて鳥居をくぐり、橋を渡ると神様の領域へと入っていきます。参道はひっそりとした静けさと、凛とした清浄感が漂い、背筋がピンと張りました。外宮には、天照大御神様を司る豊受大御神様が祀られています。衣食住や広く産業の守護神です。ここで私が最も印象に残っているのが、今ある生活は決して当

たり前ではなく、たえず平和を願い祈りお参りして下さっている人がいる、というこを忘れたいので感しいしとおっしゃる。たむ司さんのお言葉です。私達はたえず誰かに守られて生きていることを痛感しました。一札二拍子一札をいし、心から神様に、日々の生活への感謝の気持ちを伝えました。

次に内宮のお参りです。内宮は巨大な敷地に圧倒させられると共に、樹齢九百年を越える大木やその歴史を伺い知るこが下

きました。日本の神様の中で一番らしい天照
御神様が祀られる正宮、皇大神宮にお参りし
ました。自然と、いつと私達家族をお守りい
ただき、ありがとウございます。と心の中で
お礼を言い、ここに来ることでできた感謝の
気持ちをお伝えいたしました。

私は今回この伊勢神宮参拝の機会を与えて
頂いたおかげで、沃山の方々に出会い、色々
なことをお伝えしていただきました。沃山の方々
に感謝すると共に、私生活でも気持ちに変化

が芽ええました。私の大好きな大ばあちゃん
は、家での歩行が困難になり、秋頃から施設
に入りました。今まで大ばあちゃんが毎日欠
かさずしてくれていた神様へのお参りを今度
は私が続けていこう、と心に誓い、レッカリ
と受け断いでいます。天照大御神様のお礼を
前に、日々健康で元気に過ごせることへの感謝
の気持ちを毎日伝えていきます。そしてこれ
からも感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大
切に生きて行きたいと思っています。